

# ふくおかボイス

「福岡市の住みやすさ」「福岡市の農林水産業」  
「障がいを理由とする差別の解消」について調査しました。

98人が

「福岡市のことが  
**好き**」で

97人が

「福岡市は  
**住みやすい**」  
と感じ

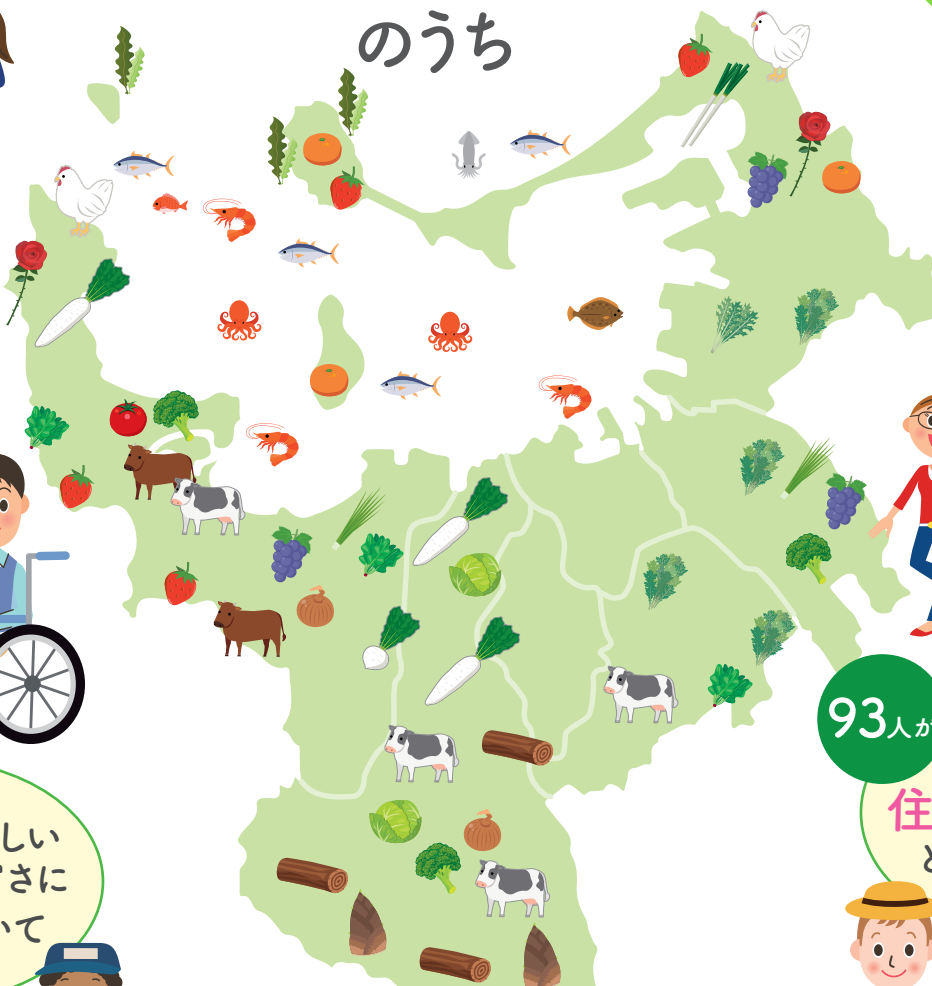
福岡市は  
**市民100人**  
のうち

91人が

「新鮮でおいしい  
食べ物の豊富さに  
**満足**」していて

93人が

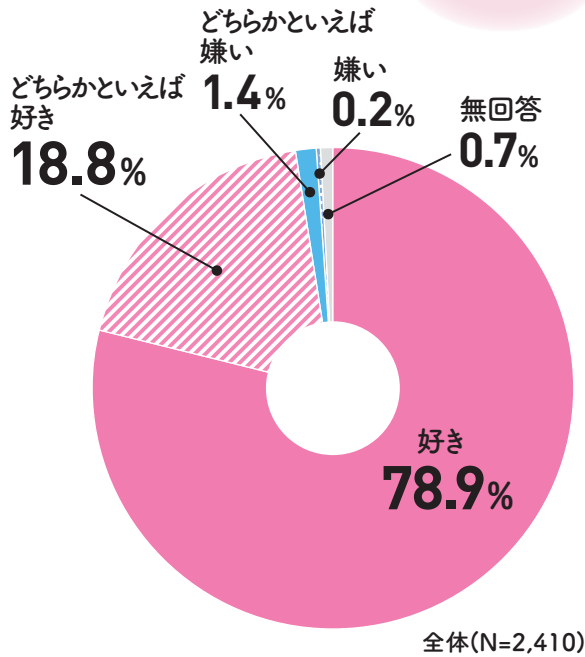
「福岡市に  
**住み続けたい**」  
と思っています



# 【福岡市の住みやすさ】

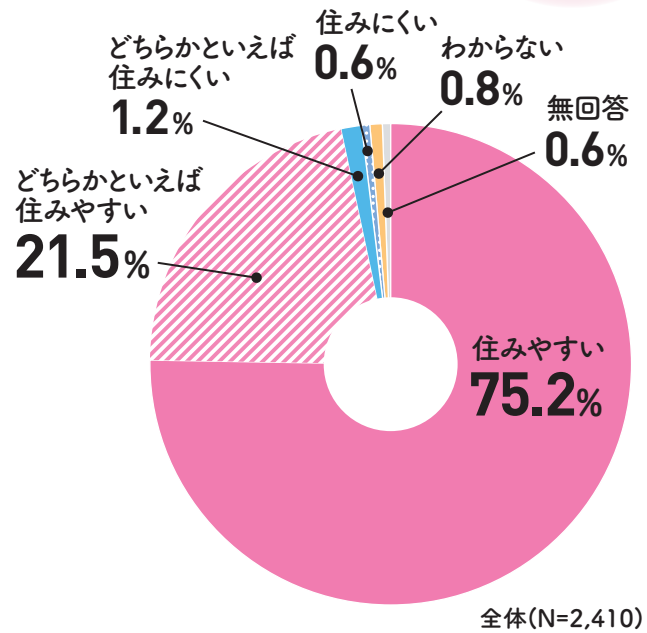
福岡市が好きですか？

『好き』※1と答えた人は **97.7%**



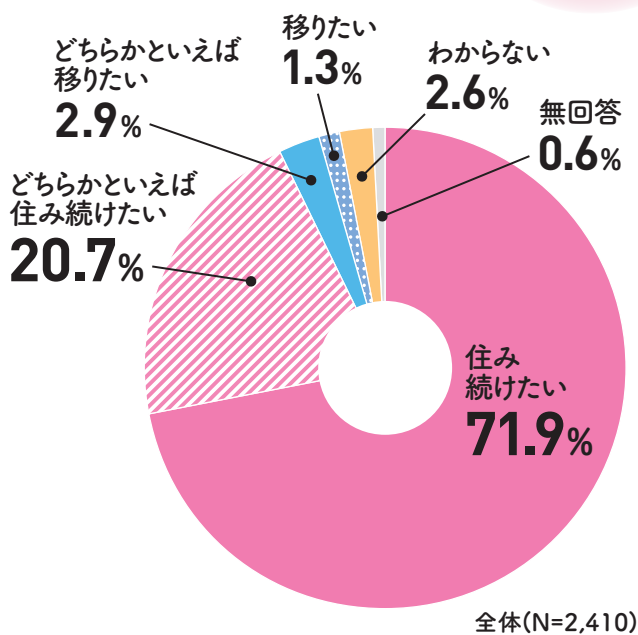
福岡市は住みやすいと思いますか？

『住みやすい』と答えた人は **96.7%**



福岡市に住み続けたいですか？

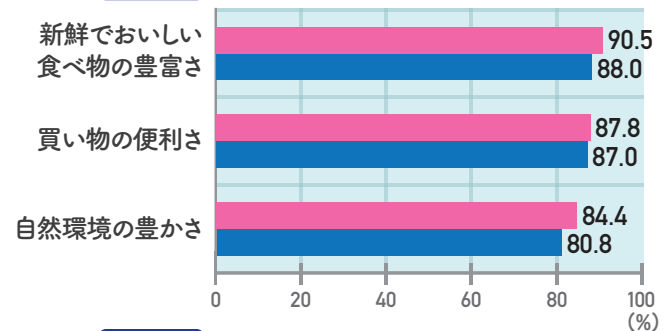
『住み続けたい』と答えた人は **92.6%**



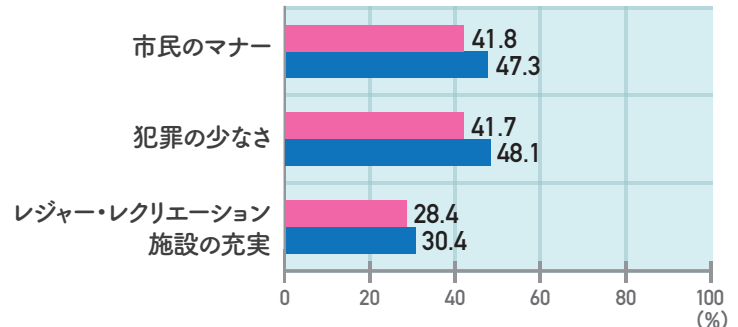
都市環境『満足度』、『不満度』  
(上位3位)

■ 令和2(2020)年度(N=2,410) ■ 平成27(2015)年度(N=2,507)

**満足度** 【満足+どちらかといえば満足】



**不満度** 【不満+どちらかといえば不満】

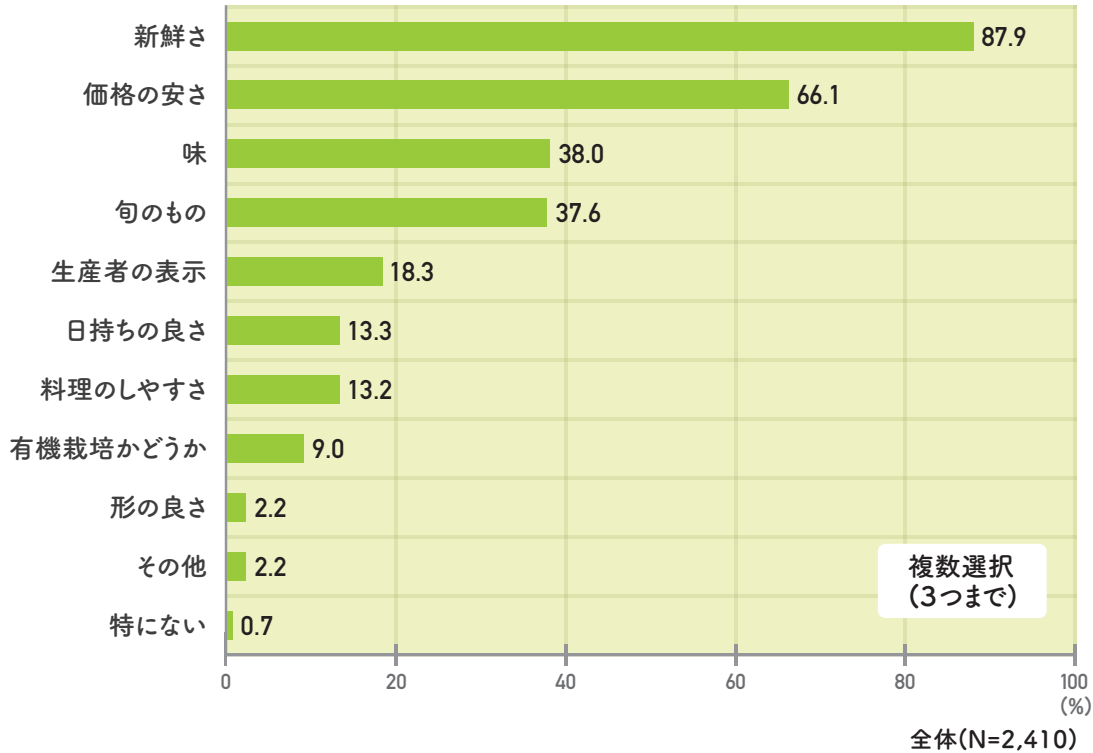


※1『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの。  
例:『好き』=『好き』+『どちらかといえば好き』

●「市民のマナー」、「犯罪の少なさ」、「レジャー・レクリエーション施設の充実」は、この設問で調査を開始した平成21(2009)年以降、「不満度」が最も低くなっています。

# 【福岡市の農林水産業】

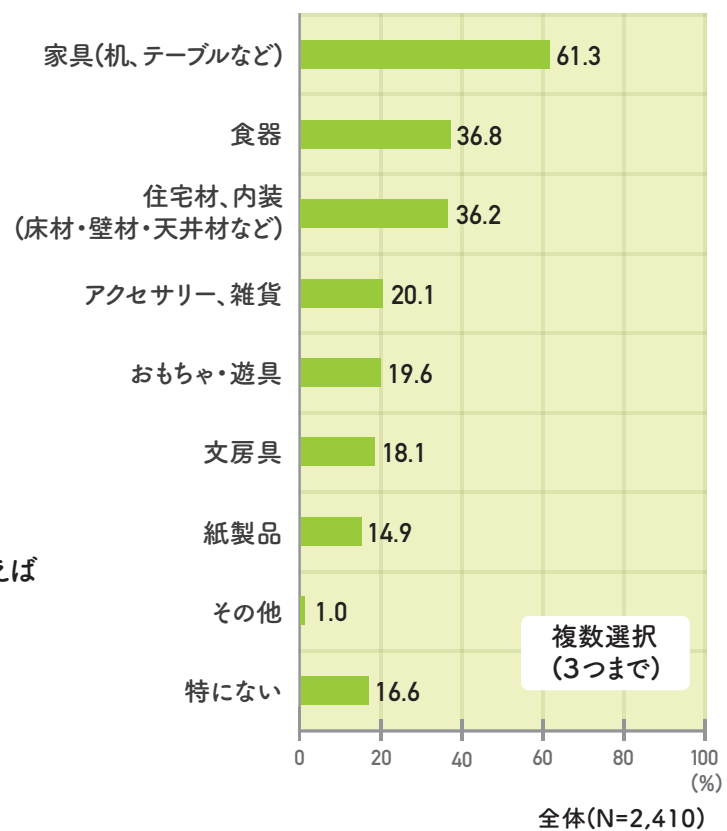
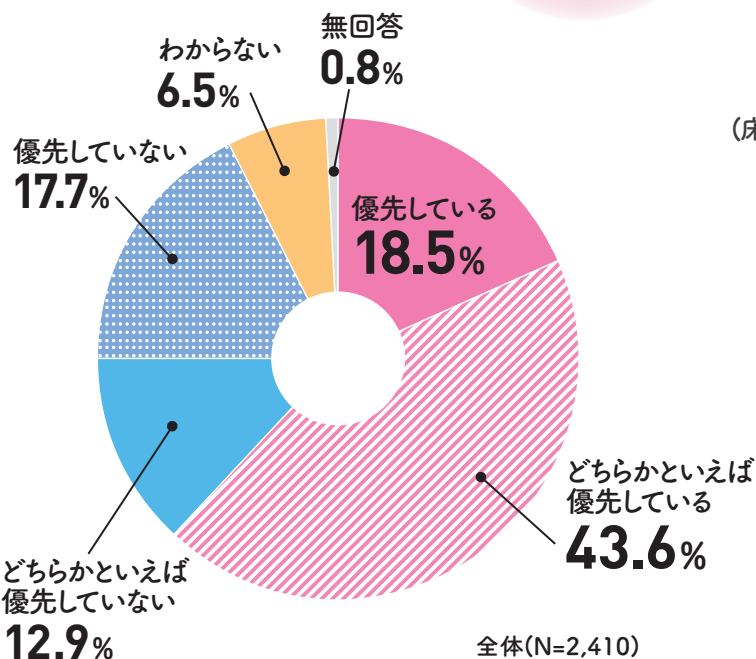
農産物や農産加工品を購入するとき、どのようなことを重視していますか？



市内産の農産物や農産加工品を優先して購入していますか？

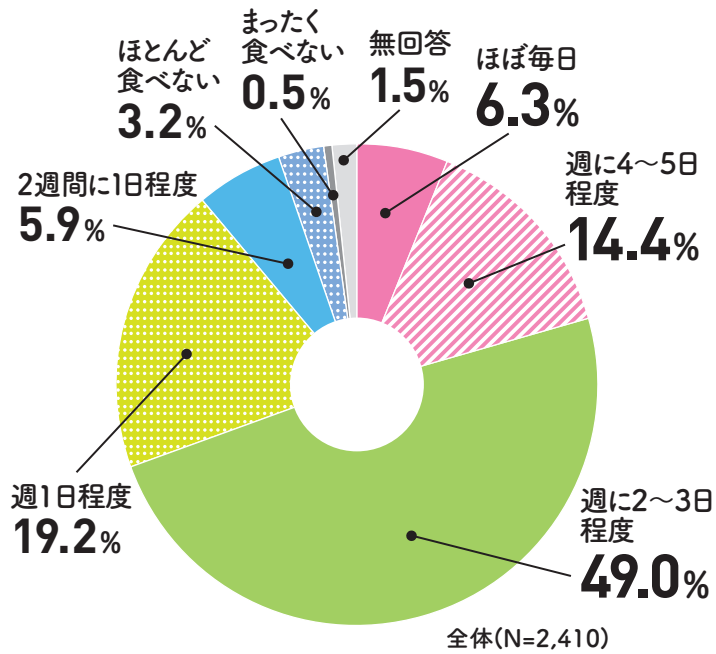
地域産木材の製品について、どのようなものを使用したいですか？

『優先している』と答えた人は **62.1%**



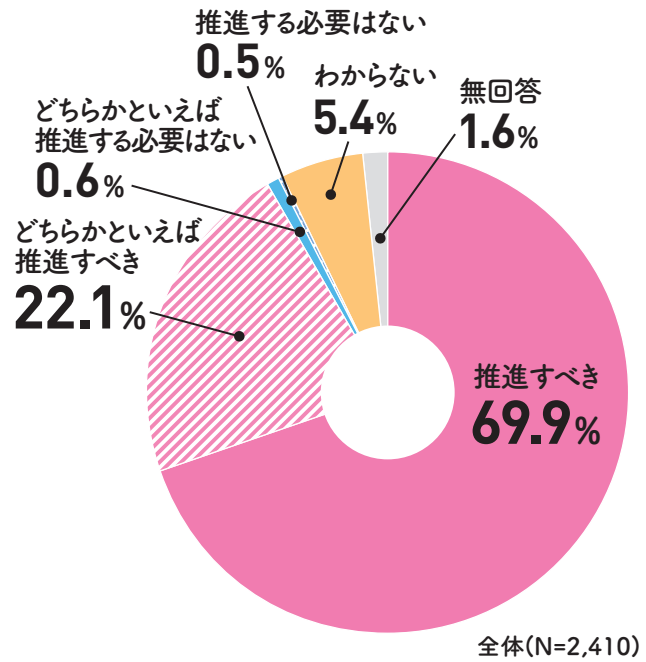
魚介類を使った料理を食べる  
頻度はどれくらいですか？

『週2日以上』と答えた人は **69.7%**



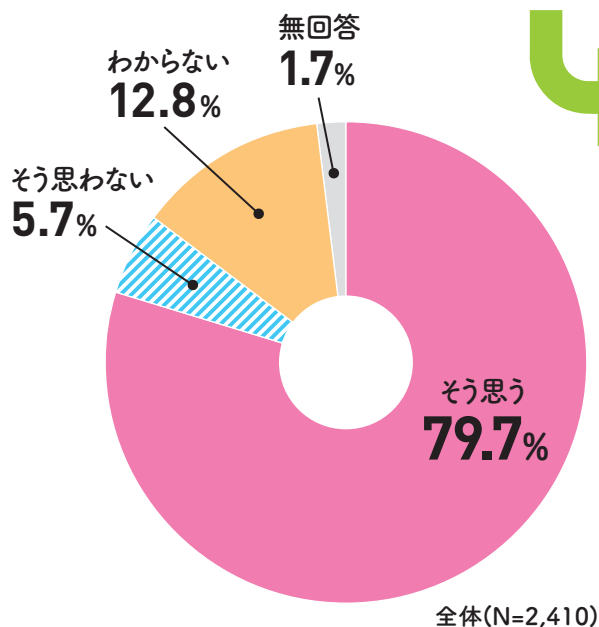
子どもを対象にした魚食の普及の  
取り組みをどう思いますか？

『推進すべき』と答えた人は **92.0%**

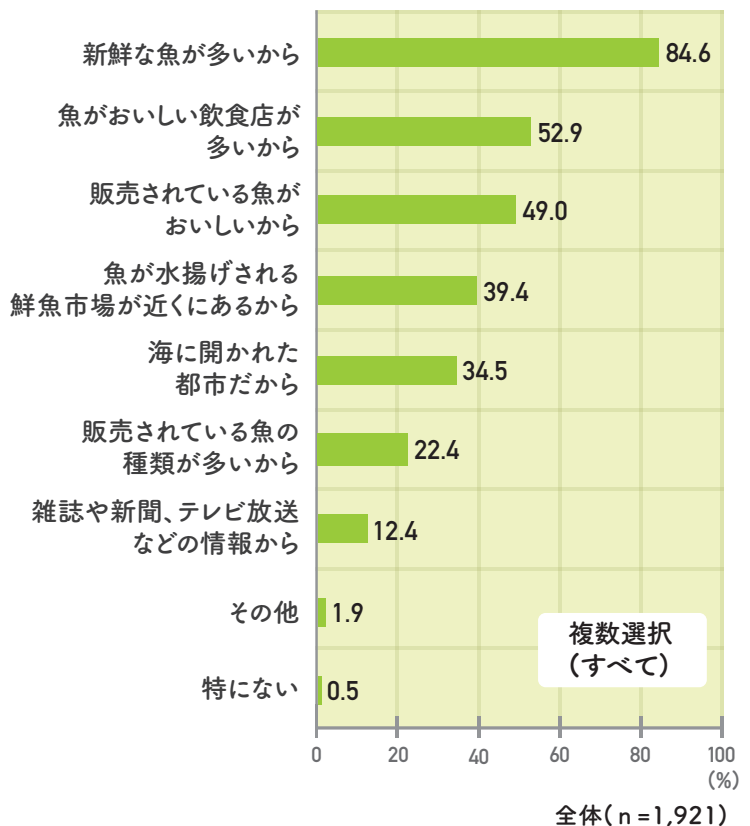


福岡市は「魚がおいしいまち」  
だと思いますか？

「そう思う」と答えた人は **79.7%**

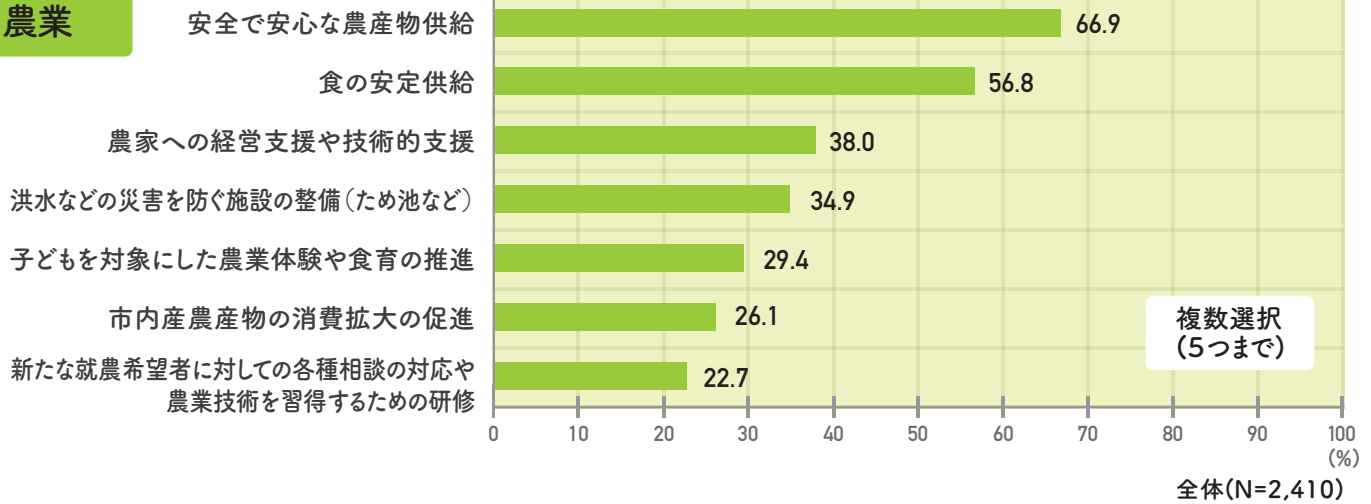


「魚がおいしいまち」だと思う理由は  
何ですか？

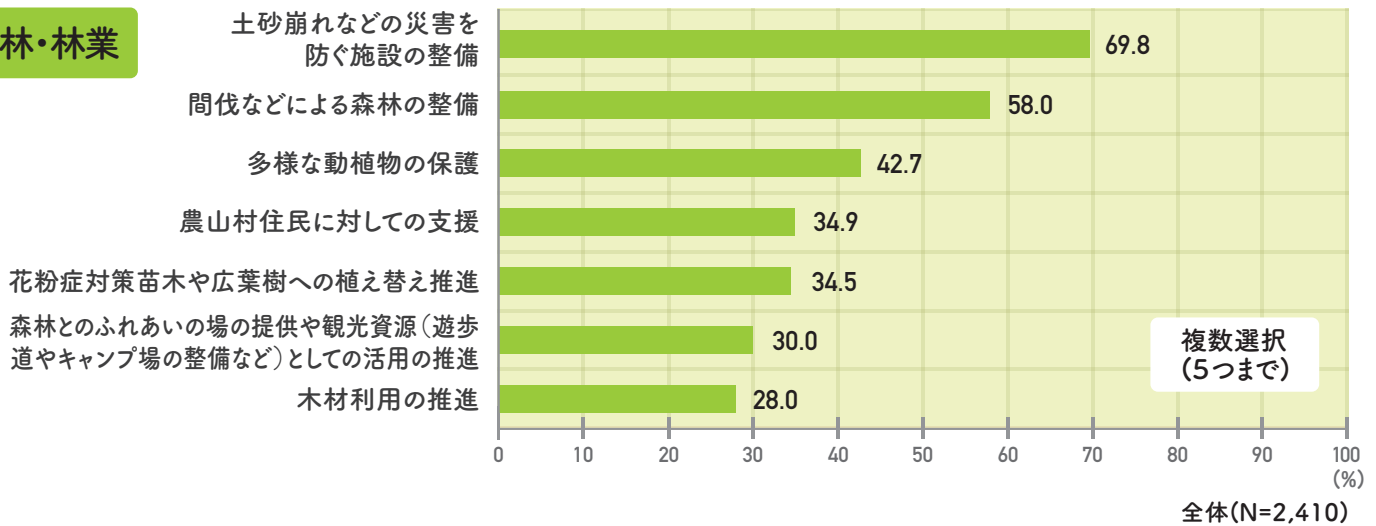


## 今後重点的に取り組むべき施策は何だと思いますか？(上位7位)

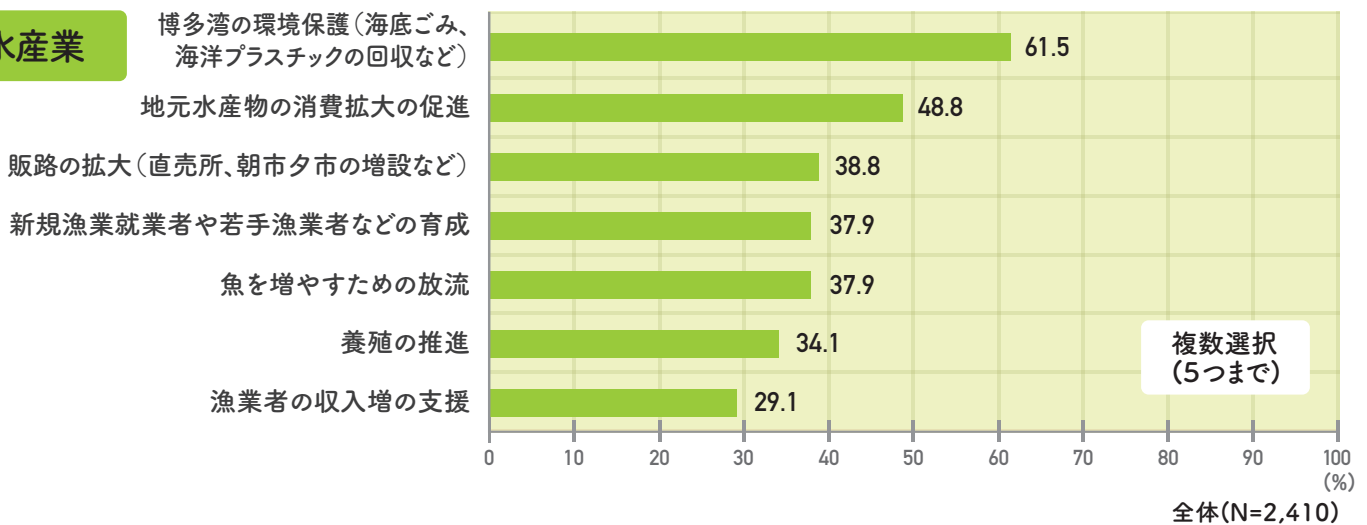
### 農業



### 森林・林業



### 水産業



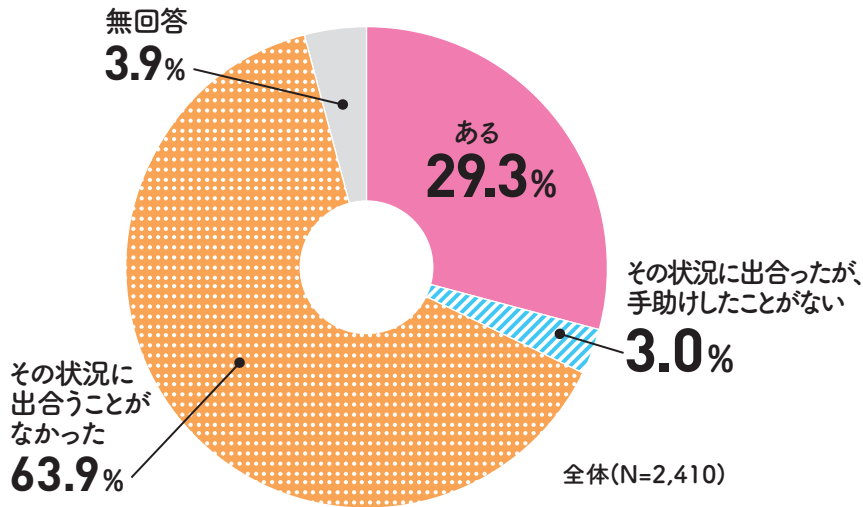
お問い合わせ先

農林水産局 政策企画課

TEL : 092-711-4841 FAX : 092-733-5583 E-mail : seisakukikaku.AFFB@city.fukuoka.lg.jp

## 【障がいを理由とする差別の解消】

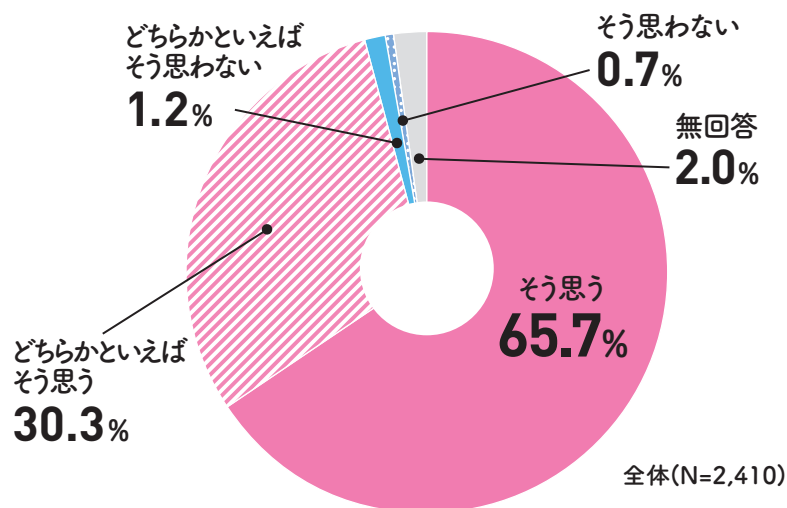
過去1年間に、障がいのある人が困っているときに手助けしたことがありますか？



『障がいのある人が困っている状況に出合った』人は

**32.3%**

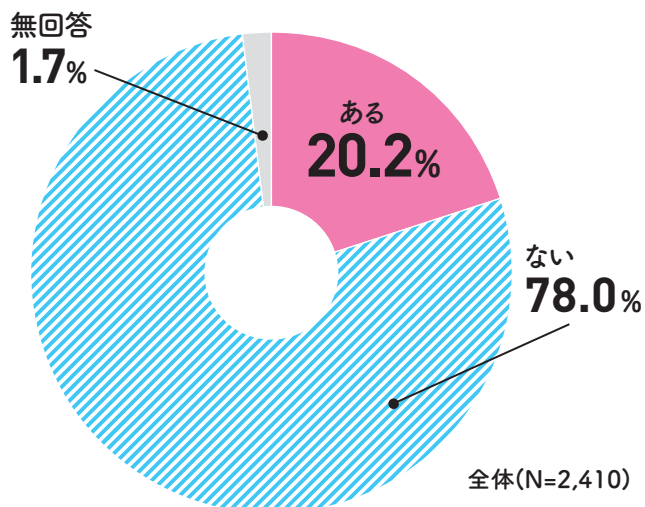
今後、障がいのある人が困っているときに手助けしようと思えますか？



『そう思う』と答えた人は

**96.0%**

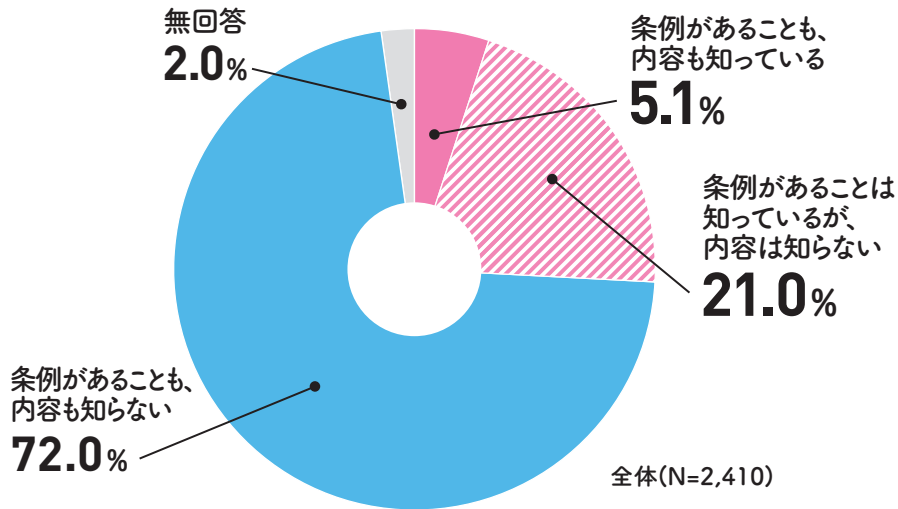
過去1年間に、障がいのある人への差別や偏見を見聞き、感じたことはありますか？



「ある」と答えた人は

**20.2%**

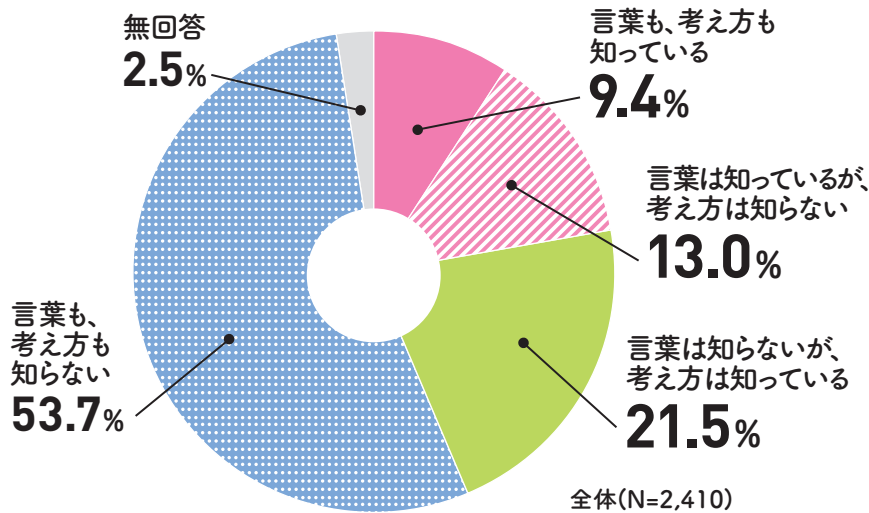
## 障がい者差別解消条例※2を知っていますか？



※2 正式名称「福岡市障がいを理由とする差別をなくし障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」平成31(2019)年1月1日施行

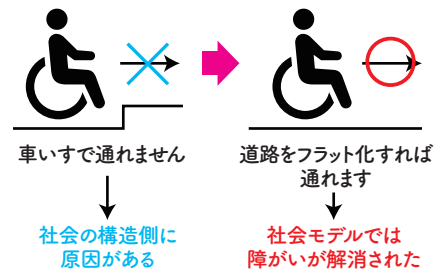
障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し合いながら共に生きる社会を実現するために制定された条例です。

## 「障がいの社会モデル※3」という言葉や、考え方を知っていますか？

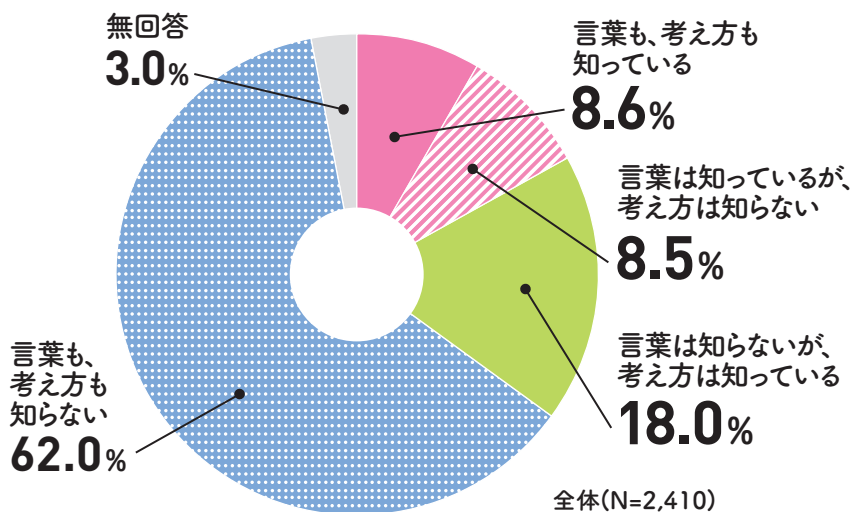


※3 障がいのある人が日常生活などで制限を受ける原因が、個人の心身機能の障がいにあるのではなく、社会の構造側にあるとする考え方です。

### 車いすが通りにくい道路の段差

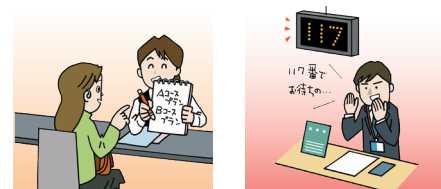


## 「合理的配慮の提供※4」という言葉や、考え方を知っていますか？



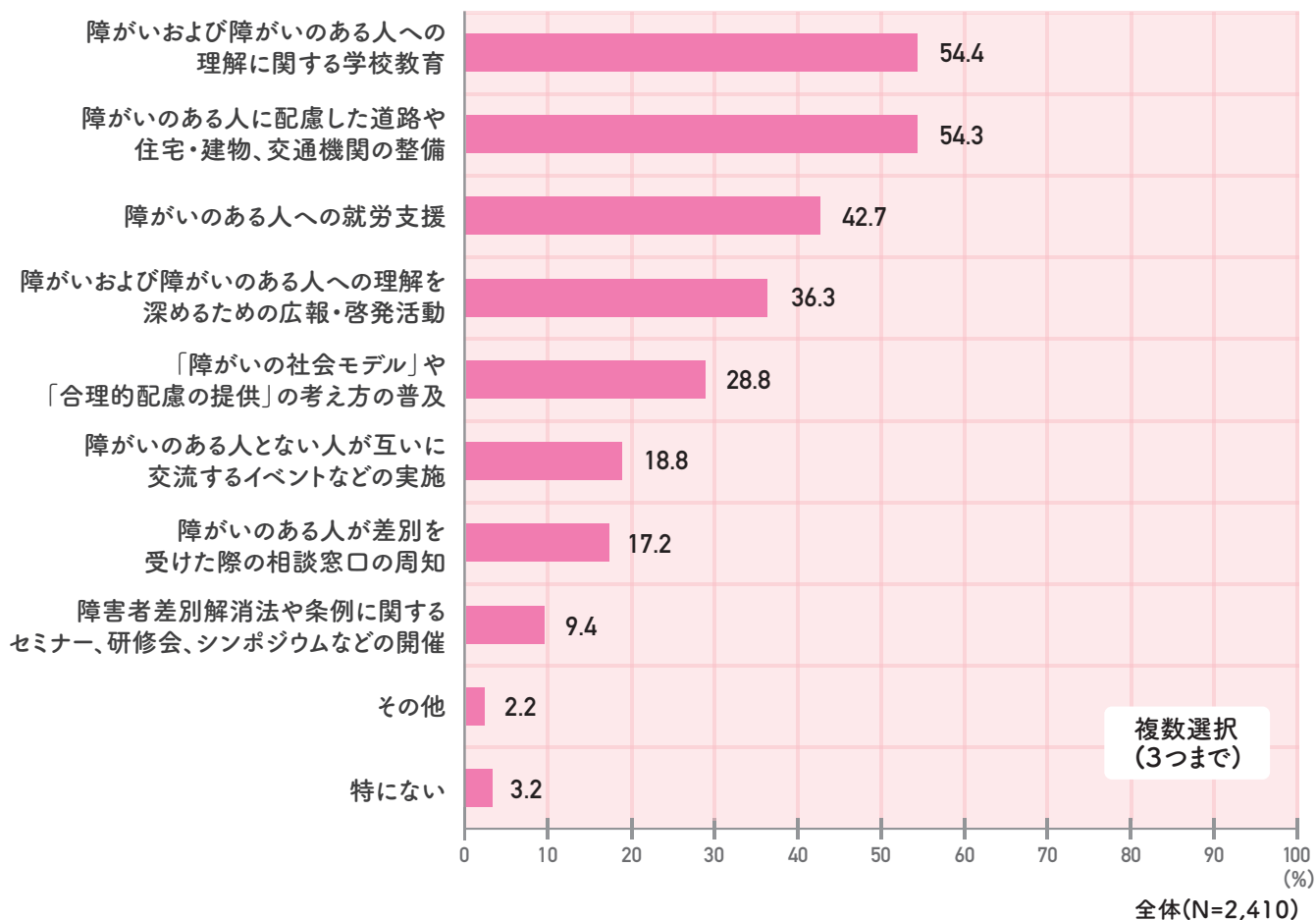
※4 障がいのある人などから、社会的障壁(日常生活などで障壁となるような事物、制度、慣行、慣例など)を取り除いてほしいという求めがあったときに、状況に応じて、それを取り除いたり、そのための努力をすることをいいます。

例) 筆談や読み上げなど



ちょっとした配慮で助かる人がいます。

障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し合いながら共に生きる  
社会の実現のために、今後、どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか？



お問い合わせ先

保健福祉局 障がい者支援課

TEL : 092-711-4985 FAX : 092-711-4818 E-mail : s-shien.PHWB@city.fukuoka.lg.jp

～令和2年度 市政に関する意識調査～

福岡市は、市政に関する市民の皆さんのご意見や評価を科学的・統計的に把握し、市政推進上の基礎資料とするため、昭和51年度から「市政に関する意識調査」を実施しています。

詳細については、福岡市ホームページに掲載します。

福岡市 意識調査

調査地域・・・福岡市全域  
 調査対象者・・・福岡市内に居住する満18歳以上の男女  
 標本数・・・4,500サンプル  
 抽出方法・・・住民基本台帳による無作為抽出法  
 調査方法・・・郵送法  
 調査期間・・・令和2年7月21日～8月4日  
 回収数(率)・・・2,410サンプル (53.6%)

※回答は、回答者数を基数とした百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。

※複数選択ができる設問では、回答率が100%を超えることがあります。

※数表、図表、文中に示すN、nは、比率算出上の基数(標本数)です。N=標本全数 n=該当数(その質問を回答しなくてよい人を除いた数)

《編集・発行／調査主体》福岡市 市長室 広聴課

〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1

TEL:092-711-4067 FAX:092-733-5580 E-mail:kocho.MO@city.fukuoka.lg.jp 令和2年12月発行